



みみふくだよい

令和7年10月28日発行
第3号

幼稚部お話会 特集

9月18日、19日に幼稚部のお話会を行いました。夏休み明け、子どもたちは、先生や友達に絵や写真を見せたり、お土産を配ったりしながら、楽しかった夏休みの思い出を思い思いに伝えていました。小道具を作ったり、お母さんや先生と発表の練習をしたりして当日を迎えました。

年少、年中のりす組、ぱんだ組の4人は、5月の「入学おめでとう会」での初々しい自己紹介から、大きく成長しました。今回は、夏休みに頑張ったことや楽しかったことを、緊張しながらも最後まで自分の力で伝えきました。特に、発表後の少し照れながらも達成感に満ちた笑顔が、私たち教師の胸を打ちました。不安を乗り越えて「自分の思いを伝える」という貴重な一歩を踏み出した姿は、本当に立派でした。

らいおん組、きりん組の4人は、さすが年長組。発表内容は、家族旅行の詳しい描写や、夏の体験から学んだことなど、物語性に富んだものとなりました。堂々とした態度で身振りや手話を交えながら語り、時には観客に質問を投げかけるなど、聞いている人を引き込む素晴らしい力を見せてくれました。頼もしく発表する姿に、子どもたちの確かな自信と成長を感じ、胸が熱くなりました。

保護者の皆様の御理解と御協力、そしてお話会の御参観ありがとうございました。

年少・年中 りす組、ぱんだ組

かぞくで、どうぶつえんにいったよ。やぎのけんかを見たよ。「けんかはダメだよー。」っておしゃてあげたよ。



おかあさんと、おねえちゃんとゆかたをきたよ。おんせんにもはいったよ。ドキドキしたけど、かたまでつかれたよ。

かぞくで、ホテルの9階にとまつたよ。プールにもはいったよ。ほしのうきわをしておよいだよ。



むしむしらんどにいったよ。へらくれすおおかふとがいたよ。おすとめすはつのがちがうよ。



年長 らいおん組、きりん組

しこつこにいったよ。みずうみだけど、うみみたいにひろかったよ。さかなを2ひきつかまえて、うれしかったよ。



ディズニーランドで、ミッキーのぼうしをかってもらつたよ。ベイマックスののりものにのつたのが、いちばんたのしかったよ。



かきごおりをつくったよ。いちごあじがおいしかった！かきごおりのはは、あぶない。



かぞくでちゅうごくにいったよ。さかなつりやゴーカートにのつたよ。たのしかったよ。

第4回みみふく学習会・第2回みみらんどセミナー

9月8日(月)、埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園 乳幼児教育相談担当の勝野 崇介(かつの そうすけ)先生を講師にお迎えし、「第4回みみふく学習会」と「第2回みみらんどセミナー」を開催しました。

「ろう・難聴乳幼児のコミュニケーション」をテーマに、ろう・難聴児の教育に携わる当事者でもある勝野先生から、ご自身の体験を交えた説得力のあるお話を伺いました。コミュニケーションモードが違っても視線を合わせ「今」の気持ちを共有することの大切さや、「共同注意・手話会話・遊ぶ活動」という3つの空間の重なりについてなどを学びました。参加された方々からは、「日常では気づけない視点や背景を数多く学ばせていただき、深く考えさせられました。」「目を合わせてコミュニケーションをとることの大切さについてやアソビのとらえ方について学ぶことができました。」などの感想が寄せられました。

この講演で得た気づきと学びを胸に、子どもたちとのやりとりをより大切に育んでいきたいと思います。



連絡先 福島県立聴覚支援学校 福島校



地域支援センター 「みみらんど ふくしま」

TEL & FAX 024(531)5013

アドレス <https://fukushima-sd-fukushima.fcs.ed.jp>

